ユーザーズマニュアル

Bluetooth® ワイヤレスステレオヘッドホンアダプタ

BT-HP01AD

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

Version: BT-HP01AD_QIG-A_V1

はじめに

●パッケージに次の付属品が含まれていることを確認してください。

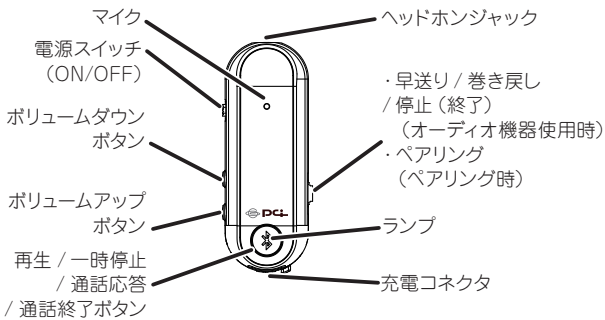
☑ユーザーズ・マニュアル（本紙）
□ BT-HP01AD（本製品）
□ AC アダプタ（充電器）
□ USB 充電ケーブル
□ 安全に関する説明書（本紙に含む）
□ 保証書（別紙）

※パッケージ内容に破損または欠品があるときは、販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ださい。

●別途ご用意ください。

□ Bluetooth を利用できる携帯電話またはパソコン等
□ お使いの携帯電話またはパソコン等のマニュアル
□ ヘッドホン

最新の情報は、弊社ホームページ（http://www.planex.co.jp/）をご参照ください。

各部の名称とはたらき

必ずお読みください

ご注意

・本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
・通信内容や保持情報の漏洩、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
・ハードウェア、ソフトウェア、外観に関しては、将来予告なく変更されることがあります。
・本製品内部のソフトウェア（ファームウェア）更新ファイル公開を通じた修正や機能追加は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。
・輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。
・本製品は日本国内仕様であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。

著作権等

・本ユーザーズ・マニュアルの作成にあたっては細心の注意を払っておりますが、本ユーザーズ・マニュアルの記述に誤りや欠落があった場合もプラネックスコミュニケーションズ株式会社はいかなる責任も負わないものとします。
・本ユーザーズ・マニュアルの記述に関する、不明な点や誤りなどお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
・本ユーザーズ・マニュアルおよび記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

本製品を安全にご利用いただくために

本製品のご利用に際して、以下の警告および注意をご覧いただき必ずお守りください。これらの事項が守られないとき、「感電」「火災」「故障」などが発生する場合があります。
これによって本製品を利用される方が負傷されたり死亡につながる恐れがあります。また、万一「発火」「発煙」「溶解」などが発生した場合には速やかに本製品の利用を中止し、弊社サポートセンターへ連絡するようお願いいたします。

⚠警告

■ご利用上の注意

本製品はすべての Bluetooth® ワイヤレステクノロジを用いた機器との接続動作を確認したものではありません。ご使用にあたっては、Bluetooth® ワイヤレステクノロジを用いた機器対応の動作条件と接続の可否情報を取扱元にご確認ください。

● Bluetooth® 接続においては、IEEE802.11g または IEEE802.11b 無線 LAN その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所その他、電場状態の悪い環境で使用した場合、接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。

● Bluetooth® と無線 LAN は同じ 2.4GHz 帯の無線周波数を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いの Bluetooth®、無線 LAN のいずれかの使用を中止してください。

● 弊社は、Bluetooth® によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につき、一切の責任を負いません。

■健康への影響

Bluetooth® ワイヤレステクノロジを用いた製品は他の無線製品と同様、無線周波数の電磁エネルギーを放出します。しかしその放出エネルギーは、携帯電話などの無線機器と比べるとはるかに低いレベルに抑えられています。本製品の動作は、無線周波に関する安全基準と勧告に記載のガイドラインにそっており、安全にお使いいただけるものです。
ただし周囲の状況や環境によっては、建物の所有者または組織の責任者が Bluetooth® ワイヤレステクノロジの使用を制限する場合があります。以下にその例を示します。

●飛行機の中で Bluetooth® ワイヤレステクノロジを用いた製品を使用する場合
●他の装置類またはサービスへの電波干渉が認められるか、有害であると判断される場合

個々の組織または環境（空港など）において無線機器の使用に関する方針がよくわからない場合は、Bluetooth® ワイヤレステクノロジを用いた装置の電源を入れる前に、管理者に使用の可否について確認してください。

2.4 FH 10

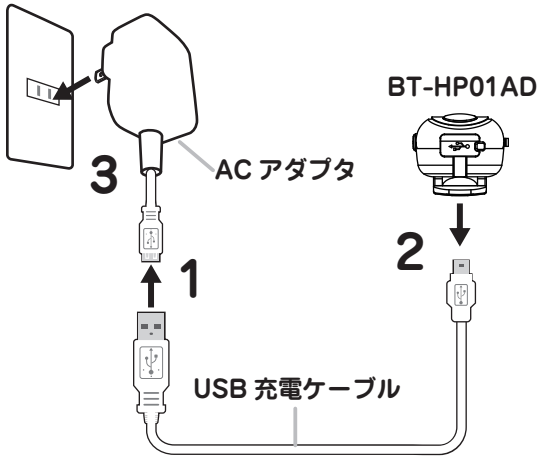
■取り扱いに関して

・湿気やほこりの多いところに保管しないでください。
湿気やほこりの多いところに保管することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
・機器を危険な場所に置かないでください。
調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所に置かないでください。火災・感電やけがの原因となることがあります。
・本製品を重ねて設置しないでください。
本製品を重ねて設置することで製品が過熱し、感電、火災などの発生、または本製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
・振動の多い場所や不安定な場所で本製品をご利用にならないでください。
振動の多い場所や不安定な場所で本製品をご利用になることで、本製品の落下、誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
・静電気に注意してください。
本製品は精密機器です。静電気の影響によって、製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。本製品を取り付ける際は、コネクタや取り付け部分を触れないなどの注意をしてください。
・落下や衝撃に注意してください。
本製品に落下や衝撃を与えることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
・電源コードを熱器具に近付けないでください。
コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。
・電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。
・移動させるときはコードは外してください。
必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
・長期に渡って機器を使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
旅行などで長期間この機器を使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
・お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電の原因となることがあります。

■その他

・本製品は日本国内でご利用ください。
本製品は日本の国内法のもとで利用可能な製品です。海外での利用はできません。また、本製品のご利用の際は各地域の法令や政令などによって利用の禁止や制限がなされていないかご確認ください。

STEP 1 本製品を充電する

本製品を設定･使用する前に、以下の手順にしたがって内蔵バッテリーを充電してください。

1. USB充電ケーブルをACアダプタに接続します。
2. USB充電ケーブルを本製品の充電コネクタに接続します。
3. ACアダプタをコンセントに挿し込みます。

   ▼

   本製品のランプが赤色に点灯します。

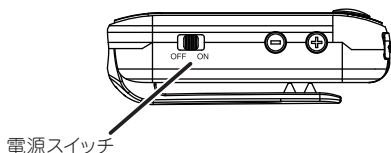
4. 本製品のランプが消灯すると充電完了です。
   USB充電ケーブル、ACアダプタを取り外します。

※パソコンのUSBポートと本製品をUSB充電ケーブルで接続することでも充電することが可能です。

ご注意

- ご購入時は充電されていません。初回は標準より充電時間が長くかかる場合があります。十分充電してから使用してください。
- 充電中に本製品の電源をオンにすると、本製品のランプが赤色と青色の交互に点滅します。また、充電中に本製品を使用すると、ノイズが乗ることがあります。
- バッテリー残量が少なくなると、本製品のランプが赤色に点滅します。また、本製品に接続したヘッドホンから約30秒に一回 “ピ” と音が鳴ります。充電してください。
- 付属ACアダプタのACプラグは、AC100Vの電源コンセントに接続してください。
- 付属ACアダプタ以外のACアダプタでは充電しないでください。付属ACアダプタ以外のACアダプタで充電したときの故障は保証の範囲外となります。

STEP 2 電源をオンにする / オフにする

本製品を設定･使用するときは、電源スイッチで電源のオン / オフを行います。

本製品のランプの動作と状態は次のとおりです。

動作	状態
消灯	電源オフ
青色で 3 秒ごとに 3 回点滅	未接続 / 待機中 接続中 / 通信中
青色と赤色の交互点滅	ペアリングモード
赤色に点滅	バッテリー残量が少なくなっています。

STEP 3 ペアリングする

本製品を使用するためには、Bluetooth を利用できる携帯電話またはパソコン等とペアリングを行う必要があります。ペアリングは使用する機器と一度だけ行います。
本書では一例として、携帯電話とのペアリングと、パソコンとのペアリング手順を説明します。

●携帯電話とのペアリング

1. 本製品の電源をオフにします。
2. 本製品とペアリングをおこなう携帯電話との間隔を10cm～1m以内にして、障害物がない状態にします。
3. 本製品の電源をオンにします。
4. 本製品のペアリングボタンを約6秒間押し続けます。

   ▼

   本製品がペアリングモードに入り、本製品のランプが青色と赤色の速い交互点滅を始めます。

5. 携帯電話のBluetooth機能をオンにして、Bluetooth機器の検索操作をします。

   ※携帯電話のBluetooth機能を操作する方法は、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

   携帯電話がBluetooth機器の検索を開始し、検出された機器の一覧が画面に表示されます。

6. Bluetooth機器検索リストの中から「BT-HP01AD」を選びます。
7. 携帯電話にBluetoothパスキー（パスワード）入力画面が表示されたら、「1234」を入力します。
8. 携帯電話の画面に接続プロファイルの選択が表示されたときは、HSPまたはHFPプロファイルを選びます。

   ※携帯電話の機種によっては、HSPまたはHFPプロファイルのいずれかで接続が行えないことがあります。HSPまたはHFPプロファイルを選択して正常に接続できなかったときは、もう一方のプロファイルを選択してください。
   ※携帯電話がA2DP/AVRCPプロファイルも持つとき、それらのプロファイルも自動的に有効になる機種と、別途A2DP/AVRCPをペアリングしないと有効にならない機種があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

   ▼

   これでペアリングの完了です。
   ※ペアリングが完了すると、赤ランプが消えて青色の点滅に変わります。

ご注意

- ペアリング操作が120秒以内に完了しなかったときは、本製品はペアリングモードを終了して待機状態になります。再度上記の手順をやり直してください。
- ほとんどの携帯電話は、ペアリング後は自動的に本製品に接続しますが、機種によっては手動で接続する必要があります。詳細はお手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

●パソコンとのペアリング

弊社製品「BT-MicroEDR1」を接続したパソコンとのペアリング手順を例に説明します。

1. 本製品の電源をオフにします。
2. 本製品とペアリングをおこなうパソコンとの間隔を 10cm ～ 1m 以内にして、障害物がない状態にします。
3. 本製品の電源をオンにします。

4. **本製品のペアリングボタンを約6秒間押し続けます。**

▼

本製品がペアリングモードに入り、本製品のランプが青色と赤色の速い交互点滅を始めます。

5. **タスクトレイの アイコンをダブルクリックします。**

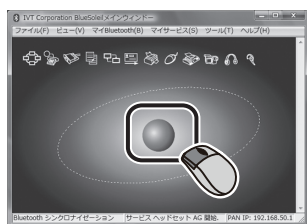
※タスクトレイに アイコンが表示されていないときは、デスクトップの アイコンをダブルクリックして、タスクトレイに アイコンを表示させます。

▼

「IVT Corporation BlueSoleil メインウインドー」が表示されます。

6. **「IVT Corporation BlueSoleil メインウインドー」中央の、オレンジ色の円（Bluetooth 機器検索ボタン）をクリックします。**

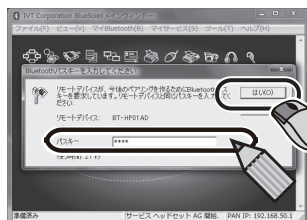
▼

Bluetooth 機器の検索が開始され、検出された Bluetooth 機器アイコンが表示されます。

7. **① 検出されたBluetooth機器アイコンから「BT-HP01AD」のアイコンを右クリックします。**

②「ペアデバイス」をクリックします。

8. **「Bluetoothパスキーを入力してください」が表示されたときは、「パスキー」に「1234」を入力して、［はい］をクリックします。**

▼

「IVT Corporation BlueSoleil メインウインドー」に戻ります。

9. **登録したBluetooth機器アイコンに赤いレ点が表示されていることを確認します。**

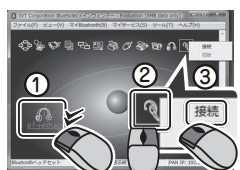
▼

これでペアリングの完了です。

ペアリング後は自動的に本製品に接続します。本製品とパソコンを接続 / 切断するときは、次の手順で操作します。

① **「IVT Corporation BlueSoleil メインウインドー」で、本製品のアイコンをダブルクリックします。**

▼

上部に並んだアイコンのうち、Bluetooth 機器に対応したサービスのアイコンが黄色表示に変わります。

② **接続に使用したいサービスのアイコンを右クリックします。**

③ **「接続」をクリックします。切断するときは「切断」をクリックします。**

ワンポイント

本製品を Skype や Windows Messenger 等で使用するときは、各ソフトのオーディオデバイスの設定で本製品を指定します。

●Skypeで使用するとき

「ツール」→「設定」→「オーディオ設定」の順にクリックし、「マイク」「スピーカー」「呼び出し中」で「BT-HP01AD」を選択します。

●Windows Messengerで使用するとき

「ツール」→「オーディオチューニングウィザード」の順にクリックして表示されるウィザードの、「使用するマイクおよびスピーカーの選択」画面で「BT-HP01AD」を選択します。

※上記設定方法はソフトのバージョンにより異なることがあります。詳細な設定方法や使用方法、他のソフトでの設定方法は、お使いになるソフトの取扱説明書やヘルプをご覧ください。

本製品を操作する

電話を使用するとき

ご注意

- ご使用の前に、携帯電話と本製品のペアリングが完了していることを確認してください。ペアリングが完了していないときは、「③ ペアリングする」を行ってください。
- 携帯電話の機種により、本製品で使用できる機能が制限されることがあります。

●電話をかける（発信）

①本製品の電源をオンにして、ペアリングをします。

②携帯電話を使って相手へ電話をかけます。

※携帯電話の機種によっては、発信操作後に携帯電話側でのヘッドセットへの切り替え操作が必要です。操作方法は、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

③本製品のマイクで会話します。

④通話を終了するときは、本製品の ボタンを短く1回押します。

●電話を受ける（着信）

①電話がかかってくると、本製品に接続したヘッドホンから着信音が鳴ります。

②本製品の ボタンを1回押します。

③本製品のマイクで会話します。

④通話を終了するときは、本製品の ボタンを短く1回押します。

●音量を調整する

音量を大きくする：ボリュームアップボタンを押します。

音量を小さくする：ボリュームダウンボタンを押します。

ボリュームアップボタン/ボリュームダウンボタンを押すごとに、音量が大きく/小さくなります。そのとき本製品に接続したヘッドホンから短く"ピ"と音が鳴りますが、"プー"とやや長い音が鳴ったときは、音量が最大または最小です。

オーディオ機器を使用するとき

お使いのBluetooth機器が**A2DPプロファイル対応**のとき、本製品を使って音楽を聴くことができます。

●音量を調整する

音量を大きくする：ボリュームアップボタンを押します。

音量を小さくする：ボリュームダウンボタンを押します。

また、お使いのBluetooth機器が**AVRCPプロファイル対応**のとき、本製品の「早送り/巻き戻し/停止（終了）」ボタンを使って音楽の再生をコントロールできます。

その他の機能

本製品を操作して Bluetooth 機器に接続する

本製品を使ってオーディオ機能や通話機能に接続することができます。

※携帯電話の機種によっては、操作が異なったり接続ができないものもあります。

●オーディオ機能にアクセスする

・ Ⓑ ボタンを押します。

※A2DPプロファイル対応機器のみ有効です。

●通話機能にアクセスする

・ Ⓑ ボタンを3秒間押し続けます。

※HSP/HFPプロファイル対応機器のみ有効です。

音楽を聴いている途中で電話を受ける

A2DP/AVRCPプロファイル対応機器（主にオーディオプレーヤー※）と、HFP/HSPプロファイル対応機器をそれぞれ一台ずつ本製品に同時に接続することができます。

※製品によっては対応するプロファイルが異なりますので、お手持ちの製品の取扱説明書でご確認ください。

⚠ ご注意

同じプロファイル対応機器を同時に接続することはできません。

本製品を使って音楽を聴いている最中に電話を受けたときに、音楽が一度停止し、着信を知らせる音が流れます。

・ Ⓑ ボタンを押して通話モードに切り替えます。

※携帯電話の機種によっては、自動的に通話モードに切り替わるものや、通話モードに切り替わらないものがあります。

通話モード切替の対応機種の最新情報については、以下のURLから参照してください。

URL:
http://www.planex.co.jp/support/taiou/kisyu/bluetooth_bt-hp01ad.shtml

仕様

型番	BT-HP01AD
Bluetooth 部仕様	
バージョン	Bluetooth ver.2.1
出力クラス	Class 2
通信方式	FHSS（周波数ホッピング方式）
周波数帯域	2.4GHz（2402 ～ 2483.5MHz）
通信距離	最大 10m
サポートプロファイル	A2DP（Advanced Audio Distribution Profile） AVRCP（Audio Video Remote Control Profile） HFP（Hands-free Profile） HSP（Headset Profile）
オーディオ部	
再生周波数帯域	20Hz ～ 20,000Hz
DAC S/N 比	95dB(48KHz サンプリング)
ADC S/N 比	78dB(44.1KHz サンプリング)
ハードウェア仕様	
LED	Power/Link
電源	DC5V
バッテリー	リチウムポリマーリチャージャブルバッテリー
充電時間	約 2 時間
駆動時間	最長 6 時間（内蔵バッテリー使用時）
待受け時間	最長 200 時間
外形寸法	約 20（W）× 55.2（H）× 17.85（D）mm
質量	約 14.4g（本体のみ）
動作時環境	温度：0 ～ 50℃ 湿度：35 ～ 85%（結露なきこと）
保存時環境	温度：-10 ～ 50℃ 湿度：10 ～ 90%（結露なきこと）
その他	
保証期間	1 年間

■注意事項

※製品仕様は予告無く変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※ Bluetooth™ は、その商標権者が所有している商標であり、プラネックスコミュニケーションズはライセンスに基づき使用しています。

※通信距離は環境に依存します。

※駆動時間、待機時間、充電時間は環境に依存します。

※最新情報は、弊社ホームページ（http://www.planex.co.jp）を参照ください。

技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

■サポート Q&A 情報（FAQ、よくある質問と答え）

ご質問の前に、まずサポート Q&A 情報をご覧ください。お問い合わせの情報が掲載されているかお確かめください。

http://faq.planex.co.jp/

■ Q&A コミュニティサイト

ネットワーク機器、インターネットの基本的なことがわからない……でも、人に聞くのはちょっと恥ずかしい。お互いの知識を出し合って問題を解決する Q&A コミュニティ「OKWeb Community」です。

http://community.planex.co.jp/

■オンラインマニュアル

最新版のマニュアルを参照できます。

http://www.planex.co.jp/support/instlanj.shtml

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

〈お問い合わせフォーム〉

http://www.planex.co.jp/support/techform/

［受付：24 時間］

〈電話〉

フリーダイヤル：0120-415-977

［受付：月～金曜日、10 ～ 12 時、13 ～ 17 時］＊祝祭日および弊社指定の休業日を除く

〈FAX〉

ファクス番号：03-5766-1615 ［受付：24 時間］

問い合わせ前のお願い

サポートを円滑に行うため、お問い合わせ前に以下のものをご用意ください。
お客様のご協力をお願いいたします。

○弊社製品の製品型番とシリアルナンバー

○ご使用の携帯電話の型番、またはパソコンの型番とオペレーティングシステム名（Windows Vista など）

○ご使用のネットワークの環境（ご利用の携帯電話会社、またはインターネット回線の種類やインターネットサービスプロバイダ名など）

○ご質問内容（現在の状態、症状など。エラーメッセージが表示されている場合はその詳細を書きとめてください）

MEMO

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

DA080402-BT-HP01AD